

# 日本のジェンダーの問題への関心は…

長野県上田染谷丘高等学校1年6組 服部愛

# この課題に関わるSDGsの番号

**5** ジェンダー平等を  
実現しよう



**10** 人や国の不平等  
をなくそう



## テーマ設定の理由

今現在日本でもかなり大きな問題になっているはずだが、ほとんど何も変わっていないのが現状であると感じたから

私は最初、法を変えるのが良いのではないかと思ったが、それだけでは解決しない問題だということにすぐに思い至り、ではどうすれば良いのかと思ったから



# 現状

- ・日本は「SDGsの目標達成のために積極的に取り組む」というようなこと言いつつ、ジェンダーなどに関する課題は解決の兆しが見えていない
- ・世間のジェンダーへの理解が不十分

など



# 課題

- ・日本での同性婚などが認められていない
- ・ジェンダーに関するこれまでの固定概念的なものが染み付いていて新しい常識を受け入れられない人が多い

など



# 解決策、10代からの提言

- ・憲法を改正する
- ・世間のジェンダーに関する固定概念を崩す
- ・上記の事を達成するためにこれまで以上に大きな声を上げたり、理解を広めるための活動を増やす

など



## 感想

こうして書くのは容易い事だけれど、いざ実践しようとしたらかなりの苦労があって、さらに、それに耐えさえすれば実現できる訳でもないだろうことは容易に想像できた。

カラーホイールのステッカーを壁に貼ったり、バッジを胸元に付けて、「私達はSDGsに取り組んでいます」と言うのは簡単だが、それだけでは何も変わらないので、17の項目全てが解決するまで、カラーホイールのマークをどこかに貼ったりバッジを付けたりする資格は無いというくらいの気持ちで取り組まないと、目標達成できないのではないかと思った。

書いてはみたが、本当にありきたりなものばかりになってしまった

